

労働雇用政策室における人材確保支援について

1. 働く意欲を持つ人への支援

対象者ごとのアプローチ

若者

女性

高齢者

障害者

外国人

いつかは働きたいと思う潜在的求職者を含め、働く意欲を持つ人が、市内企業に興味を持ち、就職できるように支援を行っていく。対象者ごとに抱える課題が違うことから、現状を分析し、より細やかな支援につなげていく。

2. 人材不足に悩む企業への支援

企業へのアプローチ

市内企業の魅力を
アピール

市内企業への
情報発信

市内企業の
意識改革

- ・市内企業の魅力発信力を上げていく。
- ・採用に関する手法などについて、情報を発信していく。
- ・今までの固定観念に捉われることなく、多様な人材に目を向けるなどの意識の改革を図る。